

令和8年度

高校生対象
受講料
無料

県立広島大学 公開講座

農業を考える

2026年

7月4日(土)・5日(日) 13:00~14:50 (両日)

講座内容

太陽光の下で植物を育てる農業、閉鎖空間で環境を管理・制御する農業など、農業には様々な形態があります。また、栽培も種子や苗、さらには細胞から植物を育てる場合があります。

地球温暖化が進むなか、地域の特性にあった農業とは何かを考えてみましょう。

会場 県立広島大学 庄原キャンパス
(庄原市七塚町5562)

定員 30名
先着順にて締め切ります。

対象 高校生
その保護者や高校教員

受講料 無料
申込締切 令和8年7月1日(水)

お申込み・お問合せ

右のQRコードまたはURLの内容を確認し、
[申込フォーム]に入力してください。

<https://forms.office.com/r/PJuu5P6SD2>



〒727-0023 庄原市七塚町5562番地
県立広島大学庄原地域連携センター

☎ 0824-74-1000 (9:00~17:00)

7月4日（土）

13:00-13:50

「えっと、畑が好きじゃけえ」

講師 甲村 浩之 教授

野菜における光、水、温度、土壌、肥料成分など各種栽培環境ストレスが生育・収量や品質成分・食味に与える影響について、お話しします。

14:00-14:50

「施設の省力化は農業の強力化」

講師 古山 真一 講師

施設園芸(温室)の高度化(環境制御技術・生体情報の活用)や低コストかつ省力化した栽培技術は強力なツールになります。これらについて、具体例を挙げながらお話しします。

7月5日（日）

13:00-13:50

「樹になる果物が気になる」

講師 藤田 景子 准教授

果樹のひとつであるブドウの遺伝子発現解析によるアントシアニン生合成誘導機構の解明、ブドウのゲノム解析による果皮色決定に関する研究などのブドウの高品質安定生産に向けた生産技術についてお話しします。

14:00-14:50

「細胞培養はcultureをつくる」

講師 荻田 信二郎 教授

植物細胞を目的に応じて自由に選抜・デザインする細胞操作技術を確立、増殖効率や植物細胞の物質生産性を向上させる生育技術を基盤とした地域課題の解決法についてお話しします。

お申込み・お問合せ

右のQRコードまたはURLの内容を確認し、
[申込フォーム]に入力してください。
<https://forms.office.com/r/PJuu5P6SD2>



〒727-0023 庄原市七塚町5562番地
県立広島大学庄原地域連携センター

☎ 0824-74-1000 (9:00～17:00)